

人形劇鑑賞会 「さんまいのおふだ」

6月27日(木)に、図書館教育の一環として、人形劇鑑賞会を二部制で実施しました。
今年も舞鶴市内のボランティアサークル「おはなしキャラバンたんぽぽ」のみなさんをお招きし、今回は「さんまいのおふだ」の人形劇を鑑賞しました。

栗拾いに行き、恐ろしい やまんば から食べられそうになったやんちゃでかわいい山寺の小僧さんは、用心に持たせてもらった三枚のお札を次々に使って、命びろいします。最後は、山寺の和尚さんと化け比べをして、小さな豆に化けた やまんば は小僧さんにまんまと「ぱくっ」と食べられてしまいました。

児童生徒たちは「小僧はどっち行った？お前ら教えてくれ〜。」のせりふに「あっちあっち。」と指をさして答えたり、化け比べの「♪たかずく たかずく たかずくよ〜」や「♪ひくずく ひくずく ひくずくよ〜」のおまじないの言葉を一緒に言ったり、人形たちが繰り広げるお話の世界に引き込まれ、ドキドキわくわくしながら鑑賞しました。

「一緒に写真を撮ろう！」のコーナーでは、人形と握手をしたり記念撮影をしたりして、人形を通してたんぽぽのみなさんと触れ合うことができました。

今後も、読書活動への興味・関心が更に広がるよう取り組んでいきます。



オープニングの手遊び



おいしそうな小僧だこと



♪たかずくよ〜で大入道に変身 みんなでお札を言いました

